



石塚 剛 議員

質問
観光事業の計画と
今後の方向性について

答弁
道の駅との相乗効果を狙った
事業展開を進めて行く

石塚議員の
質問動画



議員

市の観光事業の計画を伺う。

産業振興部長

道の駅開業を起爆剤として、市内各観光施設への誘客やリピーター取得が重要であり、大河ドラマ「千姫」の誘致活動や、じょうそう観光地域づくりLaboなどを通して、新しい観光事業構想づくり支援を行っていく。

議員

観光事業の推進について伺う。

産業振興部長

常総千姫まつりで約1万1千人の来場者があった。大河ドラマ「千姫」誘致をシティブランド向上とし、常総市認知の契機として有効活用していく。イベントや観光施設への誘客を道の駅との相乗効果を狙い展開していく。

議員

サイクリングロードの整備について伺う。

都市建設部長

令和2年度末、危険性が高い箇所
に安全防護柵の整備、路面標示を一部実施。今年度は、国の交付金を活用し、常総IC周辺の自転

車利用環境向上の整備を行っている。

議員

観光事業について市長に伺う。

市長

全国からの視察など、予想以上の反響で、道の駅開業の際は、想像以上の多くの方々にお越しただけかと思っている。

常総千姫まつりで姫路市から副市長をはじめ、多くの市民団体の方々が来訪され、「拠点から食や体験場所等に人は流れていく」などのお話があった。当市も姫路城を中心とした市内回遊等の広がりと同様な形態で、サイクリングや市内名所のほか、様々な新しい展開が期待できると思う。
地域の魅力、誇り、これが醸成されていく観光地域づくりに努めていきたい。

議員

市の発展につながる観光事業に期待し、推進をお願いする。

【その他の質問】

★選挙の投票率向上について



倉持 守 議員

質問
目指せ自給率と売上高向上

答弁
国や県の補助事業を活用し売上高向上に寄与したい

倉持議員の
質問動画



議員

当市の農業産出額について問う。

産業振興部長

平成27年と令和2年の農林業セ
ンサスと比較すると、野菜が33億1
千万円で14億2千万円の減額、米
は35億9千万円で3億2千万円の
減額、穀物は7千万円で1千万円
の増額、畜産は22億円で3億1千
万円の増額、果樹は8千万円で2
千万円の増額である。

議員

比較結果の増減の要因を問う。

農政課長

野菜及び米の産出額減少の主な
要因は、作付面積の減少や米離れ
のほかに、天候不順が考えられる。
今後は生産量や価格の動向に注視
して国や県の補助事業を活用し産
出額の増加に寄与したい。

議員

遊休農地を活用した取り組みを
問う。

農業委員会事務局長

太陽光発電施設の設定が1件あ
るが、遊休農地を再生した事例は
ない。

議員

今後の課題や方針について問う。

産業振興部長

課題は農業従事者の高齢化や耕
作放棄地の増加で、今後の方針は
企業の農業参入や新規就農者への
支援、大規模農家などへの集積に
向けて連携を図りたい。

議員

遊休農地の使用計画、地域ブラ
ンド化について問う。

農政課長

荒廃農地などの再生支援として、
さつまいもの生産拡大の補助制度
の活用や、農産物のPRではふる
さと納税の返礼品などを活用して
いく。

【その他の質問】

★鬼怒川ふれあい道路（西幹線）
の延伸計画と新滝下橋の新設につ
いて

★環境美化の観点の、ごみの集積
所について